

【学校教育目標】「確かな学力 豊かな心 健やかな体」
知・徳・体のバランスのとれた力を育くむ

伊岐佐小学校便り No. 6
令和 7 年 6 月 10 日発行
文責 校長 市丸 明彦

キラ・ニコ・ドン・パツ



キラキラ輝く子ども ニコニコ笑顔の子ども ドンドン挑戦する子ども パッと行動する子ども

唐津市教育の日、授業参観ありがとうございました

6月8日（日）の「唐津市教育の日」においては、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様に参観していただきありがとうございました。子供たちの様子はいかがだったでしょうか。保護者の前で緊張する子もいたようですが、元気に楽しく授業に参加できていたと思います。

3・4時間目には体育館で親子ふれあい行事として「紙飛行機大会」を行いました。今年は遠く飛んだ「距離」ではなく、長く飛んだ「滞空時間」で競い合いました。各家庭で工夫を凝らした紙飛行機が登場し、白熱した？戦いが繰り広げられました。力加減ではなく、長く飛ばすためのコツが大事だったようで、見事親子ペアの部で優勝を飾ったのは「田口けんたろうさん」ペア、チーム対抗の部は「ラッキーセブン（筒井たかまさペア、佐伯そうすけペア、先生Bペア）」チームでした。おめでとうございます！

午後からは、「保護者引き渡し訓練」を行いました。今回は大地震を想定した子供たちの避難訓練と緊急時に保護者へ引き渡す訓練を同時に行ったものです。有事がいつ発生しても対応できるように、学校と保護者間でしっかりと連携していきたいものです。

また、相知交流文化センターで行われた「教育講演会」では、佐賀子どもシェルターばる一ん施設長の松隈智子さんに「若者の現在と人権について」の講演をしていただきました。様々な問題を抱える子供たちと関わっていらっしゃるのので、とても興味深く聞かせていただきました。その中で、特に印象に残った言葉を紹介します。

- 『たった一人の大人の関わりでその子の人生が変わる』
- 『笑顔は魔法のツール（安心と信頼と平和）』
- 『子供が話したい時に話させる（子供の本音を知るチャンス到来）』
- 『食事は子供の心をはかるバロメーター』

いよいよ「梅雨入り」です。校庭の紫陽花も少しずつ咲いてきました。稲作や野菜作りには恵みの雨となりますが、子供たちは外で遊べず、少々退屈な時間を過ごすこととなります。雨天時の登下校や室内での安全な過ごし方など、子供たちとしっかりと考えていきたいと思っています。

